

ROTARY : Making a Difference

ローター: 変化をもたらす

2017~18年度年度

国際ローター会長 Ian H.S.Risely



東京麹町ロータークラブ

50周年祝賀会まであと 217日

本日の例会プログラム

第14回例会 2017.11.6(#2183) 会場:舞の間

例会ホスト・紹介係 藤谷君 会費係 福田君
受付係 荒川君 蔵本君
司会者 木寅君 ソングリーダー 崎山君

卓話 税を考える週間に因んで「国税庁の予算」

麹町税務署署長 大角 良昭氏
紹介者 後藤会員

前回の報告

第13回例会 2017.10.30(#2182) 会場:舞の間

例会ホスト・紹介係 蔵本君 会費係 駒井君
受付係 木寅君 須藤君
司会者 乳井君 ソングリーダー 荒川君

「オープン例会」

会長報告

- 1)本日は、オープン例会として、ロータークラブに関心のある方など、お起こし戴いております。
- 2)25日には、姉妹クラブ締結6周年記念例会に、行ってまいりました。とても和やかで楽しい会でした。
- 3)10/14に開催されたローター全国囲碁大会にて、濱田会員が4位入賞されました。おめでとうございます。
- 4)3日の福島マルシェ@ベルギースクエアには、ご協力をお願い致します。
- 5)本日は、次年度役員・理事の公示を致しました。クラブ年次総会は12月4日です。

幹事報告

- 1)11月は、福島マルシェにはじまり、13日はIM、20日は休会、27日はベルギー大使館での移動例会と続きます。IMは全員登録済みですので13日には京王プラザホテルへいらして下さい。また、27日の移動例会の出欠をお知らせください。
- 2)11/3の福島マルシェは10時開始ですが、9:45から開会式を行いますので、参加いただければ幸いです。
- 3)マルシェの後のレセプションは、当日、事務局の村上がチケットをお渡し致します。登録された方は、大使館入り口におりますので、お受け取りください。チケットがない方は、入館できません。セキュリティが厳重ですのでよろしくお願い致します。

例会記録

会員総数 46名 出席会員数 30名
ゲスト 2名 その他 8名
ビジター 3名 事務局 2名
海外ビジター 0名 出席率 72.67%

10月16日 Make-up 後の
出席率 75.56%

【今週のMU状況】

福島マルシェ参加の皆様
須藤会員(10/26 地区委員会)

ニコニコボックス

並木正幸様(池袋RC)
時園直前会長・内田青少年交換副委員長
には、地区青少年交換委員会でお世話になっております。今後共、貴クラブに置かれましては、も青少年交換にご理解・ご協力をお願い致します
久保田会員:沢山のゲストの皆様有難うございます。保科会員ありがとう。
荘村会員:ゲストの皆様ようこそ。
時園会員:一昨日初孫が生まれました
飯嶋会員:スピーチ頑張ります。
濱田会員:ローター-囲碁大会・中級クラスで4位になりました。
蔵本会員:誕生日(10/10)

次回予告

第15回例会 2017.11.13(#2184)

インターシティーミーティング(IM)

中央分区IM開催の為、京王プラザホテルへお越し下さい。

14:00~ 受付開始
14:30~ 本会議
18:00~ 懇親会

11月の予定:13日はIM(京王プラザH)、20日は休会、27日は移動例会(ベルギー大使館)

日本とネパールの架け橋を目指して～米山学友としてできること

米山学友 ジギャン・クマル・タパ 氏(10/2 卓話 須藤会員紹介)



私は 2008 年から 1 年間、米山記念奨学会のお世話になり、横浜国立大学で行政学(地方自治)を学びました。当時、JICA がネパールに地方制度の支援をしており、私も出向の形で何度もネパールへ行き、日本で学んだ地方自治をネパールの仕組みに反映させ

ました。2009 年からは、神奈川県国際交流財団に勤務しています。私は米山奨学金をもらうまで日本社会との接点は少なかったのですが、いろいろな世代の人と話ができたり、安定して研究ができたりする中で、自分が何のために留学したのかを考えさせられ、本当に有意義でした。

私が小学生のとき、自宅に日本人のボランティアがホームステイをしました。当時の私にとって外国人といえば日本人でした。そして、中学生のときに日本のことを学びました。「日本人は勤勉で、集団意識が強く、アリのようにならで力を合わせる。相手を敬う心があり、アジアやアフリカの国々を支援していて模範となる国家だ」と教科書に書いてありました。私はその授業を受けて、日本のことをどんどん勉強するようになり、日本に留学しました。

日本ではネパールのことはほとんど知られていませんが、1899 年に河口慧海僧侶がチベットを訪れた後、ネパールに行かれています。それがネパールと日本の民間交流の始まりといわれています。1902 年に帝国大学がネパール人留学生を受け入れるようになり、1902 年に最初のグループとして 8 名来ました。現在、ネパール人留学生が中国人、ベトナム人に次いで多いのも、歴史的にこのようなつながりがあって親近感を覚えているからだと思えます。

1956 年に、ヒマラヤ山脈のマナスルに日本人の登山隊が初めて登頂しました。ネパールと日本で記念切手が発行され、両国の友好関係はより深まり、同年に国交を樹立しました。日本が 1957 年に国連に加盟したときは、ネパールが推薦国になりました。日本とインドが国交を樹立したのは 1957 年です。インドは大国なので、ネパールは肩身の狭い思いをしています。日本との関係となるとネパールの方が先輩です。

インドには日本企業がたくさん進出していますが、ネパールにもいろいろな企業が行けるようになるといいと考えています。また、日本の紙幣の原料となるミツマタは、ネパールから輸入されています。カーナビもネパールに注文すれば、改正された最新版を日本に導入することができます。ネパールではこのような IT 企業が増えてきました。今は日本に来なくても日本語を話せる人がたくさんいるので、インフラさえ整えば場所は問わないのです。

現在、日本に住んでいるネパール人は 6 万 7000 人です。1990 年代は約 400 人で、私が来日した 2000 年でも 3000 人でした。その 3 分の 1 が留学生です。ただ、その人たちが帰国しても日系企業がほとんどないため、日本でずっとアルバイトをしている人がたくさんおり、何とかできないかと思っています。

あとは家族滞在型と、カレー屋などの特別な技能を持っている人が多いです。私のように人文知識・国際業務のビザは 3000 人くらいしか取得していません。また、ネパール人は信心深く、動物や自然もとても豊かです。ただ、識字率はまだ 60% 台で、深刻な課題になっています。

私は地方自治の研究でネパールに行っていたとき、お世話になった村の子どもたちの栄養が足りないのを見て、何かできないかと思い、子どもたちが通う山奥の学校にゆで卵を届けることにしました。「たまごプロジェクト」といいます。そもそも私は、この学校に給食を導入しました。年間 9 万円かかるというので、高校などでネパールの話をして頂いた謝礼をためて、ネパールに持っていきまし。今では給食がひととおりで定着し、次は卵を食べてもらうことにし、4 校で継続しています。

ネパールでは大きな地震がありました。東北の子どもたちいろいろな話をしてしていると、卵の殻に色を塗ってモザイクアートができるというので、東北の子どもたちがエッグモザイクアートを贈ってくれました。今度はネパールの子も子どもたちが作って贈ると言っていました。

このように私たちは、日本で吸収したことを生かしているといと頑張っています。

クラブだより No.14

☆ 11 月は、IM、休会、移動例会と続き、オータニでの通常例会は 11/6 日のみとなります。

☆ 来年 3 月 1 日(木) 日台親善会議

@台湾・高雄市 漢来大飯店

親睦旅行も兼ねて多くの皆様のご参加をお願い致します。

会議の登録は 11/28 までをお願い致します。

東京麹町ロータリークラブ

設立	1968 年 6 月 17 日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204 号
		TEL:03-3263-9220
		FAX:03-3263-9122
会長	久保田智也	e-mail office@koujimachi-rc.jp
幹事	荘村 明彦	URL : www.koujimachi-rc.jp
会報委員長	木真 雅之	